



# ひかり

No.7

URL <http://www.kojimachi-e.ed.jp/>

平成28年10月31日

千代田区立翹町小学校

校長 山田 茂利

澄み渡った青い空、過ごしやすい気候、秋は物事に集中して取り組むことに適した季節です。

スポーツの秋は「運動会」、芸術の秋と言えば3・4年生の「連合音楽会」。3・4年生は今、友達と共に11月16日の発表に向けて力を合わせて練習に取り組んでいます。そして、読書の秋。翹町小学校の特色ある教育活動の一つである「秋の読書週間」での取り組みが11月7日から始まります。

いずれの学習も豊かな情操（豊かな心）を養うことも重要なねらいとしていて、またコミュニケーション能力を高めることにも深い関わりがあります。

その中の読書に関することで、過日絵本作家のかこさとしさんの次のような話が新聞に掲載されました。

「面白さに夢中になったり知識や勇気を与えられたりと、読書はよい事づくめ。なのに、本を読む若者が少ないと聞きます。（後略）」

また、私は以前「子供のコミュニケーション能力を高める文字・活字の活用方法」をテーマに、話をして欲しいという依頼を受けたことがあります。

いずれも読書離れと言う問題におけるクエスチョンです。次に私が話した一部をご紹介します。



理屈っぽく言えば、コミュニケーション能力にはいくつかの要素があって、その要素となる力は様々な方法から培われるのであり、how-toはありません。

しかし、その中で大切にしたいことはあります。それは、「他者をいかに理解するか」ということです。そのことに視点を置いたコミュニケーション能力を高める方法や留意点を紹介します。

物語や新聞などを読ませることです。“急がば回れ”です。

主人公をはじめ登場人物に思いを寄せ、あるいは彼の地に思いを馳せ、自分に置き換えて考えることが大切です。それは、自分の中にいるもう一人の自分との対話であり、そのことで初めて他者が理解できるからです。（表面上の理解、言葉だけの理解ではないということです。）簡単に言えば相手の身になることができるということです。（このことが大切なのですが、難しいことです。）

頭ではなく心で分かり、理解できる。それが共感です。読書などを通して日常生活においても「あの人が言いたいことはこういうことだ。」という捉え方ができ、さらに「こういうことですね。」とその補足的な会話ができる力を養いたいものです。



ところで、かこさんの先ほどのお話の続きは次のようになっていました。（乱暴なご紹介で申し訳ございません。）「読書は、文章の意味を深く理解する行為。脳の働きの連続です。（中略）若い皆さんが社会人になれば、周囲と対話したり議論したりと、頭を使って判断することの連続です。（中略）単に知識や面白さを得るためだけではなく、大脳活動の楽しい修練として読書を満喫してください。」



なお、豊かな情操（心）を養うことは、11月に都の全公立学校で実施される第2回「トライ&チャレンジ（ふれあい）月間」及び「翹町小学校思いやり月間」の柱の一つでもあります。本校では、年間を通して豊かな情操（心）を育む教育活動を進めるとともに、11月はこの月間のもう一つの柱である

「いじめ問題の防止、早期発見・対応」及び「体罰問題」にも取り組みます。

各ご家庭においても、子供の声に耳を傾け、学校生活における出来事などについて話し合う機会をもつとともに、いじめや暴力はいけないということについて再度ご指導いただき、何かご心配なことがございましたら学校にご相談、ご連絡くださるよう改めてお願いいたします。

**読書活動について**

11月7日から18日までの「秋の読書週間」は、子供たちが読む本のジャンルを広げ、より読書に親しみ、意欲を高めることをねらいにしています。

次に3つのデータをお知らせしますので、参考にされ、ご家庭での読書についての話題にしていただければと思います。

【データ1】家や学校で自分から読書をしている。〔平成28・27年度児童アンケートから〕(%)

	1年		2年		3年		4年		5年		6年		全学年	
	27後期	28前期	27後期	28前期	27後期	28前期	27後期	28前期	27後期	28前期	27後期	28前期	27後期	28前期
とても	/	46	43	56	36	44	39	44	63	72	47	59	45	52
まあまあ	/	32	33	25	38	31	31	25	15	17	35	33	31	28
あまり	/	14	19	17	14	17	20	22	13	4	16	8	17	15
まったく	/	9	5	2	12	7	9	9	8	7	2	0	7	6

\*27年度後期データは現学年の欄に記載。

【データ2】平成27年4月1日～平成28年3月31日までの図書室の本の貸出数と

平成28年4月1日～平成28年9月30日までの図書室の本の貸出数(ゴシック)

学年	総記		哲学		歴史		社会科学		自然科学		技術・工学		産業		芸術・美術		言語		文学	
	27	28	27	28	27	28	27	28	27	28	27	28	27	28	27	28	27	28	27	28
1	/	3	/	10	/	44	/	25	/	222	/	69	/	49	/	182	/	12	/	315
2	17	3	12	10	72	41	60	28	376	104	115	86	50	39	225	50	27	16	1029	215
3	10	3	23	6	147	39	67	27	555	124	350	54	112	11	419	93	16	5	906	293
4	6	3	6	1	55	15	23	8	116	19	86	20	56	10	55	7	10	3	502	46
5	8	1	6	1	27	11	22	3	50	21	70	7	29	5	39	2	7	3	1029	173
6	1	0	4	0	37	2	6	5	11	25	11	10	6	3	8	2	2	0	157	27
計	/	13	/	28	/	152	/	96	/	515	/	246	/	117	/	336	/	39	/	1069

\*27年度のデータは現学年の欄に記載。

年	絵本		合計	
	27	28	27	28
1	/	191	/	1122
2	341	28	2324	620
3	246	25	2851	680
4	15	0	930	132
5	3	0	1290	227
6	2	0	245	74
計	/	244	/	2855

【データ3】貸出ランキングナンバー1・2〔学年別・()は回数〕

- <1年生> 「物語の迷路」(14), 「時の迷路/続」(13)
- <2年生> 「つくってあそべる! おりがみおもちゃ」(8), 「真田幸村」(7)  
「ぜーんぶあたる! 心理テスト&名前うらない」(7)
- <3年生> 「悪の支配者シス」(10), 「スター・ウォーズ反乱者たち/1」(9)
- <4年生> 「全国私鉄超決定版電車・機関車・気動車1700」(4)  
「氷のひみつ」(3), 「シンデレラの城は知っている」(3)
- <5年生> 「動物と話せる少女リアーネ/1」(5), 「同シリーズ」(4)
- <6年生> 「ジュニア空想科学読本/[1]」(4), 「同シリーズ」(2)  
「冷凍食品のひみつ」(2)

読書週間について

学校図書担当（司書教諭）海老名文恵

本校では子供たちがより読書に親しむことのできるよう、年3回の読書週間を設定して、読書活動を推進しています。第2回目は11月7日（月）から11月18日（金）までが読書週間です。

読書週間に先立ち、10月27日（木）の集会では、図書委員が「もりいちばんのおともだち」（ふくざわ ゆみこ作）の読み聞かせをしました。体育館中が、登場人物の会話が生むほっこりとした雰囲気に入れ、全校児童に読書のよさを伝えることができ、読書週間への意欲を高めることにつながったことと思います。

読書週間中は、毎日、学校でも家庭でも読書をします。図書室には10月新しい本がたくさん入りましたので、さらに図書室で色々なジャンルの本に出会って欲しいと思っています。

「自立」から「自律」へのステップアップを目指して

6年担任 井熊 毅 住吉 香織

10月12日（水）から14日（金）までの2泊3日、6年生一人一人が高い志をもって臨んだ、小学校生活最後の宿泊行事「日光移動教室」は、大変に実り多い移動教室となりました。

「自分のことは自分でする。」のはもちろんのこと、集団生活の中で「何をすべきか、どうあるべきか。」を最優先にできる『自律』の精神を身に付けることを大きなねらいとして、様々な活動に取り組みました。うまくできたことやできなかったこと、楽しかったことや辛かったこと、褒められたことや叱られたこと……。宿泊行事でなければできない様々な経験、あれこれと思いを巡らせたことすべてが、これからのかけがえのない『成長の糧』となることと思います。

さて、このような学校行事も、また一日一日の学校生活も、「楽しかった！」が一番大切です。しかし、伸び盛りの6年生。「楽しかった！」だけで終わってしまっただけではなりません。あと5か月足らずで卒業を迎えますが、6年生はこれからさらに大きく「飛躍」するために、この宿泊行事の経験を生かし、そして全校児童に惜しまれつつ「飛翔」のときを迎えられるよう、まだまだぐんぐん伸びていきます！



大笹牧場体験活動



戦場ヶ原ハイキング



日光東照宮見学

運動会のアンケートについて

過日は運動会についてのご感想をありがとうございました。多くの方から演技・競技、会場、進行等に関して高い評価をいただきました。ただし、会場関係ははじめこれで十分と言うことはございませんので、演技・競技などについてのご感想とともに、次年度計画の参考にさせていただきます。また、会場

プログラムや雨天等の場合の措置についてのご感想も次年度計画の参考にさせていただきます。

なお、「小学校・幼稚園合同の運動会を別開催にしては」というご感想については、千代田区の全校園が幼稚園（こども園）・小学校の連携（交流）を図る合同行事（本区の特徴）として開催していることから、内容等を改善しながら実施してまいりますのでご理解ください。

また、観覧等のマナーについてはPTAにも連絡し、対応してまいります。

## お知らせ

### 研究発表会について

平成 27・28 年度千代田区教育委員会研究協力校（園）の指定を受けた本校（園）では、中央教育審議会に諮問（平成 26 年 11 月）された、今後の指導方法「課題の発見と解決に向けて主体的・協働的に学ぶ学習『アクティブ・ラーニング』」に視点を置いて、小学校では算数科を切り口に、また、幼稚園では「学び」における「創造的な思考」について、「考えることを楽しむ子供の育成」を主題に幼稚園と小学校のつながりを視野に入れて保育改善・授業改善に取り組んできました。

この度、その成果を平成28年11月25日（金）に発表いたします。なお、公開授業・保育は保護者の方、地域の方々にも公開いたしますので、次にお知らせいたします。

○研究主題：考えることを楽しむ子供の育成

・幼稚園副主題：やってみよう！ためしてみよう！

自ら考え意欲的に遊ぶ幼児を育てるための環境作りと援助

・小学校副主題：伝え合い、学び合う活動（算数科）を通して

○日時：平成28年11月25日（金） 12：15 受付開始

・公開保育：12：30～13：45

・公開授業：13：30～14：15（\*小学校には13：15に入れます）

○内 容

学 年	単元名等	場所
幼稚園	やってみよう！ためしてみよう！	各保育室・園庭
1年生	けいさんのしかたを かんがえよう（くり下がりのひきざん）	1年各教室
2年生	形をしらべよう（長方形と正方形）	2年各教室
3年生	かけ算の筆算を考えよう（かけ算の筆算〔2〕）	3年各教室（3コース別）
4年生	どのように変わるか調べよう（変わり方調べ）	4年各教室（3コース別）
5年生	面積の求め方を考えよう（三角形と四角形の面積）	5年各教室・多目的室さく（3コース別）
6年生	比例をくわしく調べよう（比例と反比例）	6年各教室（2コース別）

### 「子どもの人権SOSミニレター」の配布について

10月の学校便りでお知らせいたしました「子どもの人権SOSミニレター」（東京法務局・東京都人権擁護委員連合会からの依頼）について、学校にミニレターが届き次第（11月中には）各担任から子供達にミニレターの内容について説明し、配布いたします。